

# **かがわマラソン(仮称)実行委員会 設立総会**

**令和6年10月17日(木)  
JRホテルクレメント高松 3階 玉藻**

# かがわマラソン(仮称)実行委員会 設立総会 資料目次

## 設立総会

### <次第>

#### <第1号議案>

かがわマラソン（仮称）実行委員会設立趣旨（案）について . . . P 1

#### <第2号議案>

かがわマラソン（仮称）実行委員会会則・組織構成（案）について . . . P 2

#### <説明事項>

かがわマラソン（仮称）実行委員会役員・名簿（案）について . . . P 7

# かがわマラソン(仮称)実行委員会 設立総会 次第

日時：令和6年10月17日(木) 16:00～

場所：JRホテルクレメント高松 3階 玉藻

## 1. 開会

## 2. 挨拶

- (1) 香川県知事 池田 豊人
- (2) 高松市長 大西 秀人
- (3) 綾川町長 前田 武俊

## 3. 議事

- (1) 第1号議案 かがわマラソン(仮称)実行委員会設立趣旨(案)について
- (2) 第2号議案 かがわマラソン(仮称)実行委員会会則・組織構成(案)について
- (3) 説明事項 かがわマラソン(仮称)実行委員会役員・名簿(案)について

## 4. その他

## 5. 閉会

## かがわマラソン(仮称)実行委員会 設立趣旨(案)

本県のスポーツ文化の醸成、交流人口の拡大、地域資源の魅力発信、地域経済の活性化を目的として、「かがわマラソン(仮称)」を開催します。県内外から多くのランナーに参加していただき、瀬戸内海や、里山、都市という、香川ならではの風景を楽しみながら走れる、多くの県民の皆様にも沿道から応援していただけるような、盛り上げられる大会を目指します。

また、このフルマラソンを成功させるためには、企業・団体の協賛や、多くの県民の皆様が、走る、応援する、ボランティアとして支えるなど、それぞれの立場で大会に関わっていただくことが重要です。

このため、県陸上競技協会をはじめ経済や観光、スポーツ等の関係機関や団体、高松市・綾川町など県全体が一丸となって開催準備や大会運営に万全を期すため、「かがわマラソン(仮称)実行委員会」を設立します。

## **かがわマラソン(仮称)実行委員会会則(案)**

### **第1章 総 則**

(名称)

第1条 本会は、かがわマラソン(仮称)実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、かがわマラソン(仮称)を円滑に開催するため、必要な事業を実施することを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) かがわマラソン(仮称)の開催に必要な計画の策定及び準備に関すること
- (2) かがわマラソン(仮称)の実施及び運営に関すること
- (3) 前各号に掲げるもののほか、実行委員会の目的を達成するために必要な事業に関すること

### **第2章 組 織**

(構成)

第4条 実行委員会は、別表に掲げる職にある者をもって組織する。

(役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 若干名
  - (3) 監事 2名
- 2 会長は、香川県知事をもって充てる。
  - 3 副会長は、高松市長、綾川町長、一般財団法人香川陸上競技協会会長をもって充てる。
  - 4 監事は、高松市会計管理者、綾川町会計管理者をもって充てる。

(役員の仕事)

第6条 会長は、実行委員会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が定めた順序により、その職務を代行する。
- 3 監事は、実行委員会の会計を監査する。

(任期)

第7条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員により就任した委員等の任期は、それぞれ前任者又は現任者の残任期間とする。

### 第3章 会議

(会議)

第8条 実行委員会の会議（以下「総会」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 総会は、委員等の過半数の出席がなければ、開会することができない。ただし、会長の判断により、書面による開催とすることができる。
- 3 委員等は、やむを得ない理由により総会に出席できないときは、代理人を出席させることができる。
- 4 総会の議決は、出席した委員等の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長は、必要があると認めるときは、委員等以外の者に総会への出席を求めることができる。

(議決事項)

第9条 総会は、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 会則に関する事項
- (2) 事業計画及び事業報告に関する事項
- (3) 予算及び決算に関する事項
- (4) 検討委員会への付託に関する事項
- (5) その他実行委員会の事業に関する重要な事項

(検討委員会)

第10条 実行委員会に、検討委員会を置く。

- 2 検討委員会は、会長が指名する検討委員をもって組織する。
- 3 委員長は、香川県交流推進部交流推進課長をもって充てる。
- 4 検討委員会は、次に掲げる事項について議決し、総会に報告する。
  - (1) かがわマラソン（仮称）の準備、実施等に関する基本的な事項
  - (2) 総会から付託された事項
  - (3) 緊急を要する場合で総会を招集する暇がないと認められる事項
  - (4) その他会長が実行委員会の運営のため必要と認める事項
- 5 第8条の規定は、検討委員会に準用する。この場合において、「会長」とあるのは「委員長」、「委員等」とあるのは「検討委員」と、それぞれ読み替えるものとする。

(専決処分)

第11条 会長及び委員長は、緊急を要する場合で総会及び検討委員会を招集する暇がないと認められるときは、その議決すべき事項について専決処分することができる。

- 2 会長又は委員長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会又は検討委員会において報告し、その承認を求めなければならない。

### 第4章 事務局

(事務局)

第12条 実行委員会の事務を処理するために、香川県交流推進部交流推進課マラソン準備室内に事務局を置く。

- 2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## **第5章 会 計**

(経費)

第13条 実行委員会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の出納は、翌年度の5月31日限りとする。

## **第6章 解 散**

(解散)

第15条 実行委員会は、その目的が達成されたときに解散する。

(残余財産の帰属)

第16条 実行委員会が解散する場合において、その残余財産が存在する場合の帰属先は、総会で決定する。

## **第7章 補 則**

第17条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この会則は、令和6年10月17日から施行する。

2 実行委員会の令和6年度における会計年度は、第14条の規定に関わらず、実行委員会設立の日から令和7年3月31日までとする。

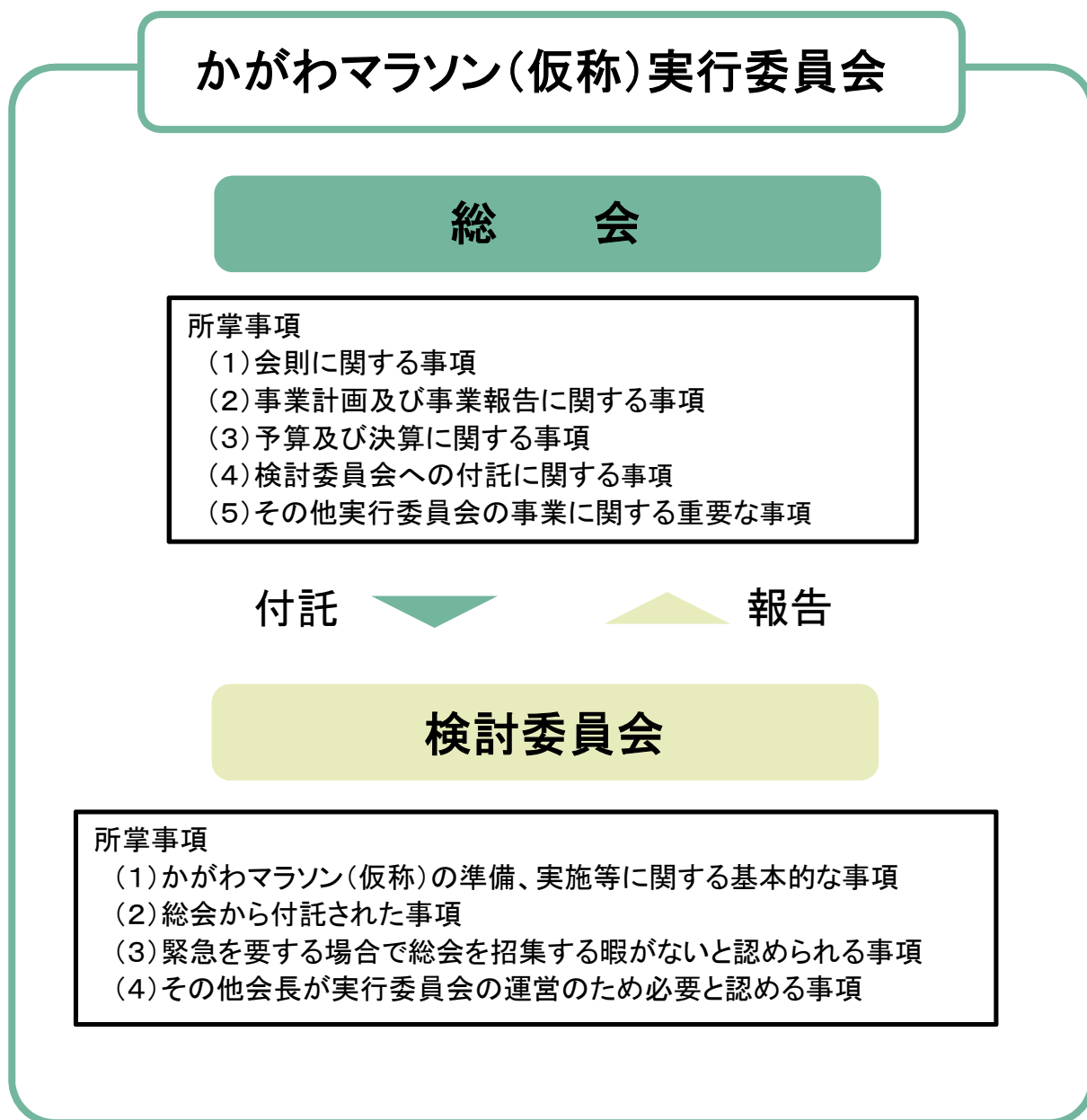
3 実行委員会は、実行委員会の設立前に行った香川県交流推進部交流推進課マラソン準備室の業務に関して発生した権利・義務関係を承継する。

別表（第4条関係）

区分	役職名	
会長	香川県知事	
副会長	高松市長	
	綾川町長	
	（一財）香川陸上競技協会会長	
委員	香川県議会議長	
	高松市議会議長	
	綾川町議会議長	
	香川県市長会会長	
	香川県町村会会長	
	（公財）香川県スポーツ協会会長	
	（公財）高松市スポーツ協会会長	
	綾川町体育協会会長	
	香川プロスポーツクラブ連絡協議会会長	
	（一社）香川経済同友会代表幹事	
	香川県商工会議所連合会会長	
	香川県商工会連合会会長	
	（公社）香川県観光協会会長	
	（公財）高松観光コンベンション・ビューロー理事長	
	綾川町観光協会会長	
	（一社）日本旅行業協会中四国支部香川県支部支部長	
	香川県ホテル旅館生活衛生同業組合代表理事	
	高松中央商店街振興組合連合会理事長	
	（一社）香川県医師会会長	
	（公社）香川県看護協会会長	
	（公社）香川県柔道整復師会会長	
	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所長	
	四国旅客鉄道（株）代表取締役社長	
	高松琴平電気鉄道（株）代表取締役社長	
	ことでんバス（株）代表取締役社長	
	（一社）香川県バス協会会長	
	香川県タクシー協同組合理事長	
	（一社）香川県トラック協会会長	
	香川県旅客船協会会長	
	（一社）高松市コミュニティ連合会会長	
	綾川町自治会連合会長	
	香川県交流推進部長	
	香川県危機管理総局長	
	香川県土木部長	
	香川県教育長	
	香川県警察本部長	
	高松市創造都市推進局長	
	高松市消防局長	
	高松市教育長	
	綾川町経済課長	
	綾川町教育長	
	監事	高松市会計管理者
		綾川町会計管理者



# かがわマラソン(仮称)実行委員会組織構成(案)



<事務局> 香川県交流推進部交流推進課マラソン準備室

## かがわマラソン(仮称)実行委員会役員(案)

役職名	団体名・役職名	氏名
会長	香川県知事	池田 豊人
副会長 (3名)	高松市長	大西 秀人
	綾川町長	前田 武俊
	(一財)香川陸上競技協会会長	詫間 茂
監事 (2名)	高松市会計管理者	青木 清安
	綾川町会計管理者	水谷 香保里

# かがわマラソン(仮称)実行委員会名簿(案)

(順不同)

役職名	区分	団体名・役職名	氏名
会長	—	香川県知事	池田 豊人
副会長	— (3名)	高松市長	大西 秀人
		綾川町長	前田 武俊
		(一財)香川陸上競技協会会長	詫間 茂
委員	— (5名)	香川県議会議長	松原 哲也
		高松市議会議長	大見 昌弘
		綾川町議会議長	河野 雅廣
		香川県市長会会長	山下 昭史
		香川県町村会会長	谷川 俊博
	スポーツ (4名)	(公財)香川県スポーツ協会会長	榎田 實
		(公財)高松市スポーツ協会会長	大西 努
		綾川町体育協会会長	萱原 義雄
		香川プロスポーツクラブ連絡協議会会長	和泉 享
	経済・観光 (9名)	(一社)香川経済同友会代表幹事	松村 英幹
		香川県商工会議所連合会会長	綾田 裕次郎
		香川県商工会連合会会長	篠原 公七
		(公社)香川県観光協会会長	三矢 昌洋
		(公財)高松観光コンベンション・ビューロー理事長	古川 康造
		綾川町観光協会会長	前田 武俊
		(一社)日本旅行業協会中四国支部香川県支部支部長	濱田 充
		香川県ホテル旅館生活衛生同業組合代表理事	三矢 昌洋
		高松中央商店街振興組合連合会理事長	古川 康造
	救護 (3名)	(一社)香川県医師会会長	久米川 啓
		(公社)香川県看護協会会長	富山 清江
		(公社)香川県柔道整復師会会長	高橋 司
	道路・交通 (8名)	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所長	多田 貴幸
		四国旅客鉄道(株)代表取締役社長	四之宮 和幸
		高松琴平電気鉄道(株)代表取締役社長	植田 俊也
		ことでんバス(株)代表取締役社長	石川 雅章
		(一社)香川県バス協会会長	佐藤 邦明
		香川県タクシー協同組合理事長	岩崎 康誠
(一社)香川県トラック協会会長		楠木 寿嗣	
香川県旅客船協会会長		堀川 満弘	
自治会等 (2名)	(一社)高松市コミュニティ連合会会長	角田 朝則	
	綾川町自治会連合会会長	中山 彰	

(順不同)

役職名	区分	団体名・役職名	氏名	
	行政 (10名)	香川県 (5名)	香川県交流推進部長	多田 仁
			香川県危機管理総局長	石川 恵市
			香川県土木部長	鈴木 通仁
			香川県教育長	淀谷 圭三郎
			香川県警察本部長	岡本 慎一郎
		高松市 (3名)	高松市創造都市推進局長	次田 吉治
			高松市消防局長	石尾 浩昭
			高松市教育長	小柳 和代
		綾川町 (2名)	綾川町経済課長	福家 勝己
			綾川町教育長	松井 輝善
監事	— (2名)	高松市会計管理者	青木 清安	
		綾川町会計管理者	水谷 香保里	

# **かがわマラソン(仮称)実行委員会 第1回総会**

**令和6年10月17日(木)  
JRホテルクレメント高松 3階 玉藻**

# かがわマラソン(仮称)実行委員会 第1回総会 資料目次

## 設立総会

### <次第>

#### <第1号議案>

かがわマラソン（仮称）基本計画（案）について . . . P 1

#### <第2号議案>

令和6年度事業計画（案）について . . . P 3

#### <第3号議案>

令和6年度収支予算（案）について . . . P 5

#### <第4号議案>

検討委員会への付託（案）について . . . P 6

## 名簿

かがわマラソン（仮称）実行委員会名簿 . . . P 7

## 資料

かがわマラソン（仮称）基本計画書（案） . . . 資料1

# かがわマラソン(仮称)実行委員会 第1回総会 次第

日時：令和6年10月17日(木) 16:30～

場所：JRホテルクレメント高松 3階 玉藻

## 1. 開会

## 2. 議事

- (1) 第1号議案 かがわマラソン(仮称)基本計画(案)について
- (2) 第2号議案 令和6年度事業計画(案)について
- (3) 第3号議案 令和6年度収支予算(案)について
- (4) 第4号議案 検討委員会への付託(案)について

## 3. その他

## 4. 閉会

## かがわマラソン(仮称)基本計画書(案) &lt;概要版&gt;

## 1 開催概要(基本計画書P2)

- 大会名称：かがわマラソン2026(仮称)
- 開催日程：令和8年(2026年)3月15日(日)
- 参加人数：10,000人
- 種目：マラソン(42.195km) ※日本陸上競技連盟公認取得を目指す  
※ファンランを別途計画
- スタート：午前9時から午前10時で検討
- 制限時間：6時間
- 主催：かがわマラソン(仮称)実行委員会  
構成団体(香川県、高松市、綾川町、  
一般財団法人香川陸上競技協会ほか31団体)
- 主管：一般財団法人香川陸上競技協会(予定)

## 2 開催目的(基本計画書P2)

- (1) スポーツ文化の醸成
- (2) 交流人口の拡大
- (3) 地域資源の魅力を県内外に発信
- (4) 地域経済の活性化



Copyright(C)2021 Kagawa Prefectural Government and SANAA. All rights reserved.

## 3 大会コンセプト(基本計画書P2)

## だし惜しみなし! 香川の魅力

瀬戸内海や里山・都市という香川ならではの風景を、県内外から多くのランナーに爽やかな風を感じてもらいながら走っていただく。香川の食文化・伝統芸能やおもてなしまで、すべてを愉しんでいただける大会に。

## “オール香川”のコシのある力強さが、香川を盛り上げる!

ランナーもボランティアも応援する人もみんなが楽しめて、香川県民総出で盛り上げる、特別な一日を。香川の新しいお祭り スタートです!

## 4 大会スローガン(基本計画書P2)

「みんなで、よーい、うどん!」

## 5 コース概要・コース設計における基本方針(基本計画書P3~4)

## (1) スタート・フィニッシュ会場の基本的な考え方

- ・1万人のランナーを、安全にスタート・フィニッシュさせることが可能な道路やスペースが周辺に存在すること
- ・更衣室、手荷物預かり所、仮設トイレ、ランナーサービス等のエリア内に必要とする要素がすべて収まるスペースが存在すること

- ・ランナーや観客等を円滑に輸送することが可能な公共交通機関が近くに存在し、会場までの動線が分かりやすいこと
- ・フィニッシュにふさわしいランドマークとなるような施設であり、ランナーの達成感を醸成できること
- ・既存の公共施設を有効活用すること

## (2) コースの魅力

- ・コースの起伏を最小限に抑えたランナーにとって走りやすいコース
- ・高松中心部を発着する都市型のコース設計により、ランナーや応援者のアクセスが良いことに加え、にぎわい創出が期待できるコース
- ・高松の目抜き通りである中央通りを走り抜ける非日常感あふれるコース
- ・特別名勝「栗林公園」や里山など讃岐平野ののどかな風景、瀬戸内海を臨めるなど、香川の魅力や自然を満喫できるコース

## (3) 地元住民への影響を最小限に抑える方策

- ・コースラインや川に囲まれるような、居住エリアの袋小路を極力回避
- ・鉄道軌道を避け、公共交通機関への影響を最小化
- ・交通渋滞の発生を極力抑制するような迂回路の確保
- ・住民生活のライフラインである病院等へのアクセスや消防等緊急車両の動線を最大限に確保



コース概要は変更となる可能性があります



## かがわマラソン(仮称)基本計画書(案) <概要版>

### 6 競技計画・運営計画(基本計画書P5~8) ※以下の取組みを実施・検討する。

#### (1)ランナー募集方法

- ・先着方式、抽選方式のメリット、デメリットを比較して、エントリー方式を検討

#### (2)ランナー受付

- ・マラソン本番前日に実施
- ・協賛企業ブースや地元PRブースエリアを設置して、にぎわいを醸成

#### (3)給水・給食所

- ・香川らしい給食内容の検討(地元企業、団体の協力を打診)

#### (4)審判員

- ・行政職員、ボランティアと業務分掌を明確にし、審判員との円滑な連携を図る

#### (5)医療・救護

- ・医師、看護師、救急救命士、救護スタッフ等の適切な人数配置を検討
- ・AED等の救護アイテムを適切に配備

#### (6)ボランティア計画

- ・ボランティア募集から当日の管理までを行うボランティアセンターを設置
- ・地元各団体へのボランティア活動依頼

#### (7)交通対策・安全対策

- ・適正な資機材とスタッフによるランナーと一般車両の安全な分断
- ・地元住民へ交通規制の周知と迂回路の案内
- ・ノーマイカーデーの呼びかけ
- ・緊急指定交差点(競技中に緊急車両をコース横断させる交差点)の設置を検討

#### (8)警備・誘導

- ・会場内においてランナー専用エリアと応援者エリアを明確に区別し、双方にとってストレスのない規制エリア計画を構築
- ・スタートやフィニッシュ、人が集まりやすい沿道地点での安全な雑踏警備計画を構築

### 7 地域の盛り上げ計画(基本計画書P9~11) ※以下の取組みを実施・検討する。

さまざまな関連イベントを大会前や当日にマラソンの会場やコース沿道で実施し、県民全体が新しい“お祭り”として楽しみ、参加してもらえる大会を目指す

#### (1)香川県内参加者裾野拡大施策

- ・県民先行枠の設定や初心者でも参加しやすいファンランを設定
- ・オリジナル応援グッズ作成
- ・オフィシャル練習会の実施

#### (2)かがわマラソンEXPO2026(仮称)

- ・EXPOは参加ランナーだけでなく、一般の方にも参加していただき、県産品等が一挙に楽しめるイベントとして、県全体のPRを実施

#### (3)沿道応援イベント

- ・沿道パフォーマンスエリアを設置し、ブラスバンド、ダンスなどを披露
- ・伝統芸能でランナーを盛り上げるとともに、文化を発信できる場として活用

#### (4)インフルエンサー等とのタイアップ

- ・他大会での成功事例を基に、新しいマラソンファン層を開拓できる人気インフルエンサーの起用を検討

### 8 地域への経済波及計画(基本計画書P12) ※以下の取組みを実施・検討する。

マラソン大会開催をメイン事業とした経済波及効果だけではなく、さまざまな事業と連携し、経済波及効果の最大化を目指す

#### (1)香川まるとPRエリアの設置

- ・一般参加可能な県産品等が飲食できるスペースをEXPO会場やフィニッシュ会場に設置

#### (2)ランナーお接待サービス

- ・フィニッシュ後のランナーサービスとして、県産品の配付やマッサージコーナーの設置など、ランナーへのおもてなしを充実させ、香川のお接待文化を感じていただき、イメージアップへとつなげる

#### (3)街のにぎわい創出

- ・地元商店街と連携し、ランナーや応援者へサービス券を配布するなど、足を運びたくなる施策を実施することで、街のにぎわいを創出し、来県のリピーターの獲得を目指す

#### (4)かがわマラソンお土産セット

- ・ご当地のお菓子、ドリンク等をEXPOで限定セット販売
- ・お土産として、自宅に帰ってからも香川を楽しめる商品を展開

#### (5)給水・給食で魅力ある香川の食を提供

- ・うどんをはじめとした、香川の魅力ある食をコース上の給水・給食所で提供することで、ランナーの疲れた体に活力を与えるとともに、香川の魅力を感じてもらうことで、大会後の購買意欲を醸成

### 9 協賛等募集計画(基本計画書P13~14) ※以下の取組みを実施・検討する。

#### (1)国内大手企業のほか、多くの地元企業から協賛を得ることで地域全体で支える大会づくり

#### (2)最上位ランクにプラチナパートナーを設け、獲得協賛金を最大化

#### (3)上位協賛ランク企業、配慮しなければならない業種の企業を除き、競合排除権を原則撤廃

#### (4)協賛枠のすそ野を拡大し、県内の地元企業に多数かつ多様に参画いただける機会を創出

#### (5)競技運営、大会運営に必要な物品・サービスにおいて、現物協賛を幅広く検討、獲得

### 10 広報計画(基本計画書P15) ※以下の取組みを実施・検討する。

かがわマラソン(仮称)の魅力発信で参加者の拡大を図るとともに、交通規制の周知など大会開催の周知広報計画を、県内向け、県外向け、国外向けに検討

## 令和6年度事業計画(案)

### 1 実施計画等の策定

基本計画に基づき、開催に向けた大会運営計画や救護計画、警備計画などを具体的に取りまとめた実施計画の策定を進める。

(運営、救護、警備、交通規制、広報、ボランティア、収支等)

### 2 協賛計画の策定、協賛募集の開始

基本となる協賛パッケージを整理・作成し、県内企業を中心に上位カテゴリーの協賛ランクからアプローチを開始する。同時に競技運営・大会運営に必要な物品、サービスに対し、現物協賛が可能な企業へアプローチを実施する。

### 3 コース沿道調整

住民・事業者等に対して幅広く交通規制の周知を行う。特に、コース沿道の住民等にはきめ細かく周知を図り、マラソン開催の理解促進を働きかける。

(自治会向けの説明会、チラシの全戸配付等)

### 4 会議の開催

- (1) 総会 (2回程度)
- (2) 検討委員会 (適宜)

### 5 その他

関係機関・団体との協議や情報共有等

# 今後のスケジュール(案)

(基本計画書 (案) 抜粋)

区分	令和6年(2024年)			令和7年(2025年)												令和8年(2026年)						
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
全体	●実行委員会設立			実施計画策定期			大会開催制作期												●各種説明会			
大会概要	関係各所協議・調整 (行政・警察・沿道自治体)			大会公式ウェブサイトの立ち上げ			大会要項作成		募集要項作成													
コース計画	施設計画(関門・エイド・救護所・トイレ)			沿道施設マニュアル作成			●本計画															
拠点会場計画	各種計画立案(レイアウト・動線・資材等)			マニュアル・図面作成(スタート・フィニッシュ等)			●本計画															
エントリー計画	会場との調整			エントリーサイト、エントリー枠、募集期間 招待選手候補 検討			歩留まり設定、 招待選手候補 調整		エントリーサイト 作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
競技運営計画	●基本計画発表			●実施計画発表			マニュアル作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
ボランティア職員等	●基本計画発表			●実施計画発表			マニュアル作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
営備計画	●基本計画発表			●実施計画発表			マニュアル作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
医療救護計画	●基本計画発表			●実施計画発表			マニュアル作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
セレモニー関連事業	●基本計画発表			●実施計画発表			マニュアル作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
協賛	●基本計画発表			●実施計画発表			露出期間		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
広報	●基本計画発表			●実施計画発表			大会情報の周知		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
ツール	●基本計画発表			●実施計画発表			デザイン作成		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					
予算	●基本計画発表			●実施計画発表			定期的な収支調整会議		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画		●本計画					

マラソン大会開催

## かがわマラソン(仮称)実行委員会 令和6年度収支予算(案)

### <収入>

単位：千円

区分	予算額	内容
負担金	12,669	
合計	12,669	

### <支出>

単位：千円

区分	予算額	内容
計画策定費	10,465	実施計画策定費 など
事務費	2,204	他大会視察等経費 事務機器レンタル料 会場使用料 など
合計	12,669	

## **検討委員会への付託(案)**

かがわマラソン(仮称)実行委員会会則第9条第4号の規定に基づき、検討委員会への付託事項は次のとおりとする。

- 1 大会の準備、実施等に関する各種計画の策定に関する事項
- 2 実行委員会の事業計画(案)・事業報告(案)の企画立案・審議に関する事項
- 3 実行委員会の収支予算(案)・収支決算(案)の企画立案・審議に関する事項
- 4 大会の準備、実施等に必要な事項

### **<検討委員会>**

※計画の進捗にあわせ、記載された委員以外にも招集

委員長	香川県交流推進部交流推進課長
検討委員	高松市創造都市推進局スポーツ振興課長
	綾川町経済課長
	綾川町総務課いいまち推進室長
	綾川町教育委員会生涯学習課長
	(一財)香川陸上競技協会理事
	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所
	道路管理第一課長
	香川県交流推進部観光振興課長
	香川県交流推進部交通政策課長
	香川県土木部道路課長
	香川県土木部港湾課長
	香川県土木部都市計画課長
	香川県危機管理総局危機管理課長
	香川県教育委員会保健体育課長
	香川県教育委員会新県立体育館整備推進総室
	新県立体育館整備推進課長
	香川県警察交通部交通規制課長

# かがわマラソン(仮称)実行委員会名簿

(順不同)

役職名	区分	団体名・役職名	氏名
会長	—	香川県知事	池田 豊人
副会長	— (3名)	高松市長	大西 秀人
		綾川町長	前田 武俊
		(一財)香川陸上競技協会会長	詫間 茂
委員	— (5名)	香川県議会議長	松原 哲也
		高松市議会議長	大見 昌弘
		綾川町議会議長	河野 雅廣
		香川県市長会会長	山下 昭史
		香川県町村会会長	谷川 俊博
	スポーツ (4名)	(公財)香川県スポーツ協会会長	榎田 實
		(公財)高松市スポーツ協会会長	大西 努
		綾川町体育協会会長	萱原 義雄
		香川プロスポーツクラブ連絡協議会会長	和泉 享
	経済・観光 (9名)	(一社)香川経済同友会代表幹事	松村 英幹
		香川県商工会議所連合会会長	綾田 裕次郎
		香川県商工会連合会会長	篠原 公七
		(公社)香川県観光協会会長	三矢 昌洋
		(公財)高松観光コンベンション・ビューロー理事長	古川 康造
		綾川町観光協会会長	前田 武俊
		(一社)日本旅行業協会中四国支部香川県支部支部長	濱田 充
		香川県ホテル旅館生活衛生同業組合代表理事	三矢 昌洋
		高松中央商店街振興組合連合会理事長	古川 康造
	救護 (3名)	(一社)香川県医師会会長	久米川 啓
		(公社)香川県看護協会会長	富山 清江
		(公社)香川県柔道整復師会会長	高橋 司
	道路・交通 (8名)	国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所長	多田 貴幸
		四国旅客鉄道(株)代表取締役社長	四之宮 和幸
		高松琴平電気鉄道(株)代表取締役社長	植田 俊也
		ことでんバス(株)代表取締役社長	石川 雅章
		(一社)香川県バス協会会長	佐藤 邦明
		香川県タクシー協同組合理事長	岩崎 康誠
(一社)香川県トラック協会会長		楠木 寿嗣	
香川県旅客船協会会長		堀川 満弘	
自治会等 (2名)	(一社)高松市コミュニティ連合会会長	角田 朝則	
	綾川町自治会連合会会長	中山 彰	

(順不同)

役職名	区分	団体名・役職名	氏名	
	行政 (10名)	香川県 (5名)	香川県交流推進部長	多田 仁
			香川県危機管理総局長	石川 恵市
			香川県土木部長	鈴木 通仁
			香川県教育長	淀谷 圭三郎
			香川県警察本部長	岡本 慎一郎
		高松市 (3名)	高松市創造都市推進局長	次田 吉治
			高松市消防局長	石尾 浩昭
			高松市教育長	小柳 和代
		綾川町 (2名)	綾川町経済課長	福家 勝己
			綾川町教育長	松井 輝善
監事	— (2名)	高松市会計管理者	青木 清安	
		綾川町会計管理者	水谷 香保里	

# かがわマラソン2026（仮称）

基本計画

（案）



P2	.....	大会概要
P3	.....	コース概要
P4	.....	コース設計における基本方針
P5	.....	競技計画
P7	.....	運営計画
P9	.....	地域の盛り上げ計画
P12	.....	地域への経済波及計画
P13	.....	協賛等募集計画
P15	.....	広報計画
P16	.....	年次計画

## ◆ 開催概要

- 大会名称 : かがわマラソン2026(仮称)
- 開催日 : 令和8年(2026年)3月15日(日)
- 参加人数 : 10,000人
- 種目 : マラソン(42.195km) ※日本陸上競技連盟公認取得を目指す  
※ファンランを別途計画
- スタート : 午前9時から午前10時で検討
- 制限時間 : 6時間
- 主催 : かがわマラソン(仮称)実行委員会  
構成団体(香川県、高松市、綾川町、一般財団法人 香川陸上競技協会ほか31団体)
- 主管 : 一般財団法人 香川陸上競技協会(予定)

## ◆ 開催目的

- ①スポーツ文化の醸成
- ②交流人口の拡大
- ③地域資源の魅力を県内外に発信
- ④地域経済の活性化

## ◆ 大会コンセプト

**だし惜しみなし！香川の魅力**

瀬戸内海や里山・都市という香川ならではの風景を、  
県内外から多くのランナーに爽やかな風を感じてもらいながら走っていただく。  
香川の食文化・伝統芸能やおもてなしまで、すべてを愉しんでいただける大会に。

**“オール香川”のコシのある力強さが、香川を盛り上げる！**

ランナーもボランティアも応援する人もみんなが楽しめて、  
香川県民総出で盛り上げる、特別な一日を。  
香川の新しいお祭り スタートです！

## ◆ 大会スローガン

「みんなで、よーい、うどん！」



## ◆ スタート・フィニッシュ会場の基本的な考え方

- 10,000人のランナーを、安全にスタートまたフィニッシュさせることが可能な道路やスペースが周辺に存在すること
- 更衣室、手荷物預かり所、仮設トイレ、ランナーサービス等のエリア内に必要とする要素がすべて収まるまとまったスペースが存在すること
- ランナーや観客等を円滑に輸送することが可能な公共交通機関が近くに存在し、会場までの動線が分かりやすいこと
- フィニッシュにふさわしいランドマークとなるような施設であり、ランナーの達成感を醸成できること
- 既存の公共施設を有効活用すること

スタート・フィニッシュ会場候補地：  
あなぶきアリーナ香川(香川県立アリーナ)



Copyright(C)2021 Kagawa Prefectural Government and SANAA. All rights reserved.

## ◆ コースの魅力

- コースの起伏を最小限に抑えたランナーにとって走りやすいコース
- 高松中心部を発着する都市型のコース設計により、ランナーや応援者のアクセスが良いことに加えにぎわい創出が期待できるコース
- 高松の目抜き通りである中央通りを走り抜ける非日常感あふれるコース
- 特別名勝「栗林公園」や里山など讃岐平野ののどかな風景、瀬戸内海を臨めるなど、香川の魅力や自然を満喫できるコース



## ◆ 地元住民への影響を最小限に抑える方策

- コースラインや川に囲まれるような居住エリアの袋小路を極力回避
- 鉄道軌道を避け、公共交通機関への影響を最小化
- 交通渋滞の発生を極力抑制するような迂回路の確保
- 住民生活のライフラインである病院等へのアクセスや消防等緊急車両の動線を最大限に確保



### ◆ ランナー募集方式

先着方式、抽選方式のメリット、デメリットを比較して、エントリー方式を検討する。

<エントリー方法の整理>

方式	メリット	デメリット
先着方式	① 早く申し込みれば、必ず出走できる ② 抽選結果に左右されず、ランナーがレース計画を立てやすい ③ 定員到達が早ければ、人気大会として大会PRとなる	① エントリー開始初日で定員到達した場合、エントリーの遅れたランナーは出走できない
抽選方式	① 定員到達によってエントリーを逃すことなく、期間内であれば申し込むことが可能	① 申込から抽選、当落通知、入金期間完了まで少なくとも3か月程度の時間を要する ② 当落に左右され、ランナーがレース計画を立てにくい

### ◆ ランナー受付

- ・ マラソン本番前日に実施
- ・ 協賛企業ブースや地元PRブースエリアを設置して、にぎわいを醸成
- ・ メディカルチェックシートを用いて、ランナー自身に体調の再確認を依頼

### ◆ 収容関門

- ・ 交通状況を考慮し、円滑な運営のため収容関門を設置
- ・ 閉鎖時刻に間に合わないランナーは関門バスで収容し、フィニッシュ地点へ輸送
- ・ 収容関門は8箇所程度を検討



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

### ◆ 給水・給食所

- ・ 適切な給水・給食所の検証
- ・ 水分補給として適切な量と配分の算出
- ・ 香川らしい給食内容の検討(地元企業、団体の協力を打診)
- ・ 円滑な給水・給食所の設営・撤去計画の策定
- ・ 給水・給食所は12箇所程度を検討



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ 沿道仮設トイレ

- 沿道の公共施設、事業者、駐車場等に設置場所提供の協力をいただく
- 沿道の既存公共施設については常設トイレの借用を検討
- スタート付近に近いほど多く設置するなど、設置数のバランスを検討
- 利用時のランナーと通行者との接触、衝突を防ぐため、専任ボランティアを配置



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ 記録計測

- 記録計測箇所はスタート地点、フィニッシュ地点、5km毎、中間点を基本として検討
- 事前に計測専門会社による計測地点の感度テストを実施し、使用する計測チップの検討を実施



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ 審判員

- 香川丸亀国際ハーフマラソンの実績をベースに審判員の配置を検討
- 行政職員、ボランティアと業務分掌を明確にし、審判員との円滑な連携を図る



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ 医療・救護

- 医師、看護師、救急救命士、救護スタッフ等の適切な人数配置を検討
- スタート・フィニッシュ会場に2箇所、コース上に8箇所程度の救護所設置を検討
- 緊急連絡体制の確立
- AED等の救護アイテムを適切に配備



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ セレモニー

- 香川らしい演出を取り入れたスタートセレモニーの実施
- 上位入賞ランナーを対象とした表彰式の実施
- 完走したランナーに達成感や高揚感を与えるフィニッシュ地点付近での演出



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ ボランティア計画

### ボランティア組織の考え方

- ボランティアの十分な確保、及び研修の充実を図る
- 次年度以降の開催を見据えた、中長期的な視点を持つボランティア組織を構築
- ボランティア募集から、当日の管理までを行うボランティアセンターを設置
- 地元各団体へのボランティア活動依頼

#### <アプローチ先イメージ>

地元企業、スポーツ協会、地域団体、地元大学、地元高校・中学校、スポンサー等

- ボランティア活動先への配置

#### <活動先例>

受付、コース沿道、給水・給食、手荷物、救護、誘導・案内 等



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

### ボランティア募集

- ボランティアを、団体ボランティアと個人ボランティアの2つに区分

#### <団体ボランティア>

学校・企業・各種団体など、数十名から数百名単位の組織での活動を行っていただく  
ボランティアを「団体ボランティア」と定義

#### <個人ボランティア>

一般に広く周知し、募集

個人で応募いただいたボランティアを「個人ボランティア」と定義

応募条件は「5名以上を1組とする」等、よりチームワークを発揮しやすい手法を検討

## ◆ ランナー輸送

- 公共交通機関利用を周知する
- 必要に応じて公共交通機関と連携し、輸送能力の検証を実施



## ◆ 交通対策・安全対策

- 交通規制からランナー通過までの円滑なコース準備計画
- 車両、歩行者のコース内への進入禁止
- 適正な資機材とスタッフによるランナーと一般車両の安全な分断
- 地元住民へ交通規制の周知と迂回路の案内
- 歩行者の適切な迂回路の確保が難しい個所においては、必要に応じて歩行者をコース横断させる方策を検討
- 緊急指定交差点(競技中に緊急車両をコース横断させる交差点)の設置を警察、消防等と調整し、検討
- ノーマイカーデーの呼びかけ



第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

## ◆ 警備・誘導

- 県警と合意のもと、安全を担保する警備、迂回誘導計画を構築
- 会場内においてランナー専用エリアと応援者エリアを明確に区分けし、双方にとってストレスのない規制エリア計画を構築
- スタートやフィニッシュ、人が集まりやすい沿道地点での安全な雑踏警備計画を構築

## ◆ 駐車場

- 参加ランナー、応援者には公共交通機関での来場を促す
- 会場周辺の交通渋滞や、駐車場への入庫渋滞によるスタート遅延等のリスクを回避するため、会場付近にランナー用の駐車場は準備しない

## ◆ 緊急事案対応

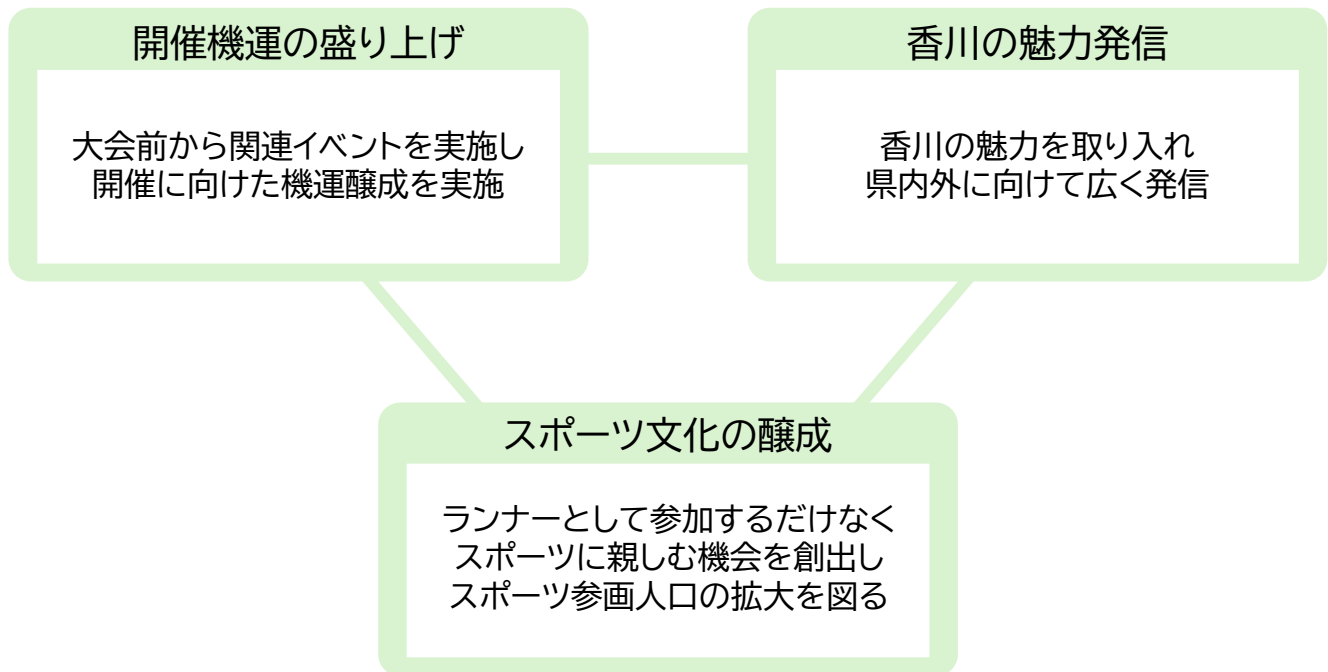
- 人命にかかわる事案を最優先事項として、参加ランナーの安全は勿論のこと、近隣住民、道路利用者の安全・利便性を考慮し、緊急時の連絡体制を構築
- 天候や自然災害等による、大会の開催可否の判断を行う会議を実施
- 大会開催中の突発的事案による中止時の連絡体制やランナーの安全な誘導フローを構築



◆ 基本的な考え方

大会前や当日に、さまざまな関連イベントをスタート・フィニッシュ会場やコース沿道で実施し、県民全体が新しい“お祭り”として楽しみながら参加していただける大会を目指す

◆ 関連イベントの目的



◆ 関連イベントの事業展開案

- ① 香川県内参加者裾野拡大施策
- ② かがわマラソンEXPO2026(仮称)
- ③ 沿道応援イベント
- ④ インフルエンサー等とのタイアップ

◆ ① 香川県内参加者裾野拡大施策

展開案①

マラソンのエントリー枠に、県民先行枠やマラソン初心者でも参加しやすいファンランを設定し、県民が参加しやすい大会を目指す

展開案②

従来のマラソンファンや一般の方にも知名度の高いゲストを招致することで、県民からの関心を創出し、楽しみとなる大会を目指す

展開案③

オリジナル応援のグッズ制作や地元商店街と連携した応援企画など、ランナーだけでなく、応援を含む県民全体の参加促進を狙う

展開案④

県内マラソン大会や地元ランニングクラブと連携し、オフィシャルの練習会を実施初めてのマラソンでも、安心して始められる体制を用意



◆ ② かがわマラソンEXPO2026(仮称)

展開案①

2025年に開場するあなぶきアリーナ香川(香川県立アリーナ)をEXPO会場として活用  
EXPOは参加ランナーだけでなく、一般の方にも参加していただき、県産品等が一挙に楽しめるイベントとして、県全体のPRを実施

展開案②

ステージを設置し伝統芸能のお披露目、その他企業とのタイアップ活動なども実施



上左3点は、第76回香川丸亀国際ハーフマラソンより

◆ ③ 沿道応援イベント

展開案①

沿道パフォーマンスエリアを設置し、地元の各種団体にご協力いただく事で、太鼓、ブラスバンド、ダンスなどを披露

展開案②

伝統文化団体にもお声がけし、香川の伝統芸能でランナーを盛り上げるととも文化を発信できる場として活用



◆ ④ インフルエンサー等とのタイアップ

展開案①

昨今のマラソン大会におけるSNSの活用状況をふまえ、他大会での成功事例を基に、新しいマラソンファン層を開拓できる人気インフルエンサーの起用を検討

展開案②

県外からの積極的な参加を獲得するため“かがわマラソン(仮称)PRアンバサダー”を設定  
香川の魅力を県内だけでなく県外にも発信



◆ 基本的な考え方

マラソン大会開催をメイン事業とした経済波及効果だけではなく、さまざまな事業と連携し、経済波及効果の最大化を目指す

◆ 事業展開案

展開案①

香川まるごとPRエリアの設置

一般参加可能な県産品等が飲食できるスペースをEXPO会場やフィニッシュ会場に設置



展開案②

ランナーお接待サービス

フィニッシュ後のランナーサービスとして、県産品の配付やマッサージコーナーの設置など、ランナーへのおもてなしを充実させ、香川のお接待文化を感じていただき、イメージアップへつなげる



展開案③

街のにぎわいの創出

地元商店街と連携し、ランナーや応援者へサービス券を配布するなど、足を運びたくなる施策を実施することで、街のにぎわいを創出し、来県リピーターの獲得を目指す



展開案④

オリジナル応援グッズ制作

香川の地場産業とコラボした応援グッズを販売  
大会当日の盛り上がりだけでなく、香川のPRとしても活用可能



展開案⑤

かがわマラソン(仮称)お土産セット

ご当地のお菓子、ドリンク等をEXPOで限定セット販売  
お土産として、自宅に帰ってからも香川を楽しめる商品を展開



展開案⑥

給水・給食で魅力ある香川の食を提供

うどんをはじめとした、香川の魅力ある食をコース上の給水・給食所で提供することにより、ランナーの疲れた体に活力を与え、香川の魅力を感じてもらうことで、大会後の購買意欲を醸成



## ◆ 基本的な考え方

- 国内大手企業のほか、多くの地元企業から協賛を得ることで地域全体で支える大会づくり
- 最上位ランクにプラチナパートナーを設け、獲得協賛金の最大化を図る
- 上位協賛ランク企業、配慮しなければならない業種の企業を除き、競合排除権を原則撤廃
- 協賛枠のすそ野を拡大し、県内の地元企業に多数かつ多様に参画いただける機会を創出
- 競技運営、大会運営に必要な物品・サービスにおいて、現物協賛を幅広く検討、獲得

### <協賛ランク>

最上位のプラチナパートナー枠を設定し、大会の軸となりえる大型協賛の獲得を目指す

以下、ゴールド、シルバーランクまで競合排除権を与え、その他は原則撤廃とする

小口協賛である協力企業枠まで設定し、地元の多様な企業に多く参画いただける機会を創出



### <協賛企業募集方法>

- ① 県内・県外企業、特に県外のマラソン関連企業(スポーツアパレル、飲料、保険等)のリストアップ
- ② 基本となる協賛パッケージを整理・作成して県内企業を中心に、上位カテゴリーの協賛ランクからアプローチを開始
- ③ 同時に競技運営・大会運営に必要な物品・サービスを洗い出し、現物協賛が可能な企業へアプローチ



<協賛権利付与>

協賛ランク順にメリットを整理し、基本パッケージを作成

アプローチする企業によって、オリジナル協賛メリットの作成やアクティベーション施策を合わせて提案

基本協賛項目案	
	呼称権
	大会ロゴ使用权/商品化権/写真使用权
ロゴ掲出	アスリートビブス
	公式プログラム広告
	公式ポスター
	公式ホームページ
	スタート会場大型ビジョン
	スタートタワー/ フィニッシュタワー
	スターター台
	距離表示掲示板/ フィニッシュエリアバナー
	バックパネル
	折り返しタワー/ フィニッシュテープ
出走枠	無償/有償
	キャンペーン利用
EXPO	ブース出展
ブース	ランナー受付袋チラシ封入

<その他>

- ・ 県内で開催される他大会と連携したオリジナル協賛メニューの開発を検討
- ・ カーボンオフセットパートナーなどの特別ランクを設定し、社会課題解決型スポンサーの獲得を目指す
- ・ 収入源として協賛金以外に、ふるさと納税者の最大化を図る
- ・ プラチナパートナーにはメディア協賛もセットし、大会全体の盛り上がり向上に寄与いただく

## ◆ 基本的な考え方

かがわマラソン(仮称)の魅力発信で参加者の拡大を図り、交通規制の周知など、大会開催の周知広報計画を検討

また、県内外メディアとも協力体制を作り、事前の盛り上げや当日の中継、記事掲載等を行い大会の機運醸成を図る

## ◆ 広報区分

### ■ 県内向け …開催周知(開催日、交通規制、沿道応援など)・機運の醸成

- ・ 説明会開催による周知
- ・ 県・市広報の活用、地元の新聞社・テレビ・ラジオ・タウン情報誌等によるPR
- ・ 交通規制看板の設置、交通規制チラシの配布等による周知

### ■ 県外向け …開催周知、参加者募集

- ・ ランニング情報誌、ランナー向けインターネットサイトによるPR
- ・ 他のマラソン大会等でのPRイベントの開催
- ・ テレビ・ラジオ・新聞等のメディア取材
- ・ インフルエンサータイアップによる告知展開

### ■ 国外向け …参加者募集

- ・ 海外ランナー向けインターネットサイトによるPR
- ・ インフルエンサータイアップによる告知展開

区分	令和 6 年 (2024年)										令和 7 年 (2025年)										令和 8 年 (2026年)							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
全体	基本計画策定期							実施計画策定期						大会開催制作期														
大会概要	大会名称・開催日・競技種目 制限時間・スタート時間・参加人数 ・参加費用 検討							関係各所協議・調整 (行政・警察・沿道自治体)						大会要項作成				募集要項作成										
コース計画	コース案検証							施設計画(関門・エイド・救護所・トイレ) 走路検証(スタッフ配置・資機材配置)						沿道施設マニュアル作成				コース図作成										
拠点会場計画	拠点(スタート・フィニッシュ・ ランナー受付)会場検討							各種計画立案(レイアウト・動線・資材等) 会場との調整						マニュアル・図面作成 (スタート・フィニッシュ等) サイン計画														
エントリー計画	募集方法の検討							エントリーサイト、エントリー枠、募集期間 招待選手候補 検討						歩留まり設定、招待選手候補 調整				エントリーサイト 作成		招待選手等調整								
競技運営計画	コース案検証、審判員の基本配置							陸協役員配置及び業務内容検討 適宜 陸連と調整						マニュアル作成				配置作業		採番								
ボランティア 職員等	募集人数・募集方法・募集カテゴリー検討							配置計画策定(拠点・コース沿道) 自治会・団体・学校等協力打診						マニュアル作成				配置作業		探番								
警備計画	随時 警察との調整							配置計画・警備計画策定 交通規制・規制時間・迂回路計画						警備マニュアル作成				看板設置・沿道調整		設置								
医療救護計画	医療救護方針策定							医療救護実施計画策定(人員・対応フロー等) 医師会、看護協会、協力病院との調整						マニュアル作成				配置作業		説明会実施								
セレモニー 関連事業	実施公式行事検討							セレモニー概要検討・出演者検討 来賓招待カテゴリー検討						台本・マニュアル作成				各種調整		説明会実施								
協賛	協賛基本計画策定(協賛ヒエラルキー・ 協賛メ리트・アタック先 等)							セールス期間						露出期間				スポンサー対応期間										
広報	広報基本計画策定							ランナー募集広報計画・ ボランティア募集・その他広報計画策定						大会情報の周知				交通規制情報の周知										
ツール	制作ツール検討							制作ツール数量・納期など調整、計画						デザイン作成				制作		制作								
予算	予算収支検討・調整							各種計画と連動し予算調整						定期的な収支調整会議														

●実行委員会設立

●基本計画発表

●大会公式HP・  
SNS等立ち上げ

●実施計画発表

●ボランティア  
募集開始

●募集要項発表・ランナーエントリー開始

●ランナー募集締切

●各種説明会

●マラソン大会開催

←エントリー期間

●本計測

●本計測

●本計測

●本計測

●陸連公認  
コース図  
マニアル  
納品

●陸連公認  
マニアル  
納品

●陸連公認  
マニアル  
納品

●陸連公認  
マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品

●マニアル  
納品